

はびきの市民大学だより

学長コラム【第19回】



河内厚郎
(はびきの市民大学学長)

ルーツの分からない黒ブドウを何とか活かさないものか。つよい深紅の色合いと熟しても衰えない酸の魅力を活用できないか……。

新聞で連載された記事によると、羽曳野市飛鳥の醸造家が独自に交雑育種を繰り返し、長年の試行錯誤の末、未知の黒ブドウの単一品種による果実酒を創り出すことに成功した。ワイン醸造用のブドウとして正式な品種認定はされていないけれども、飲めばワインとわかるとのこと。今のところはノン・ビンテージの限定品だが、芳醇な香りを放ち、濃厚で独特なうまみを持つという。銘柄は「夢の途中」。

千数百年の歳月を蔵する、羽曳野の古墳のように、歴史によって磨き上げられたブランド品となるのも、そろそろ……。府立環境農林水産総合研究所(羽曳野市尺度)へ託された分析は、未知の部分を残しつつも多くが解明されつつある。

内外で人気を博している、ワインをテーマにした漫画『神の雫』(作・^{あぎたし}亜樹直、画・オキモト・シュウ)の続編『マリアージュ〜神の雫 最終章〜』でも、「がんこおやじの夢」として、このワインは紹介されている。

戦後の世界は、貿易・資本・人間、つまり「モノ・カネ・ヒト」の移動を自由化して歩んできた。資源に乏しい日本は、自由化を活かすことで経済発展してきたといえるし、近年は観光立国をめざして外国人の呼び込みを図ってきた。

ところが今回のコロナ禍騒動でモノ・カネ・ヒトの移動が制限縮小されることになった。世界遺産はもう選ばれなくなるという噂もある。もちろん長い目で見ればグローバル化はますます進むであろうし、外国人観光客も戻ってくると思うが、ここらでいっぺん足元の文化を見つめ直すという機運が地元でうまれたのは悪いことではない。世界遺産登録にあたっては、ピラミッド並みに注目を浴びると思って観光客を当て込んだ人もいたはずで、当面の当ては外れたかもしれないが、この地域の存在感は高まった。

古市の古墳群の登録が間に合ったのは、羽曳野市民自身が足元を見つめ直す意味でやはりよかったと思う。歴史遺産にしても、ワイン造りにしても、要はホンモノを残していけるかどうか。景観のあり方も議論されていくことになるろう。



ビデオ視聴可能期間の延長について

新型コロナウイルス感染拡大により、しばらくの間学習情報室が閉室となっていましたが、緊急事態宣言が解除され、3月より学習情報室も開室されました。はびきの市民大学では、講師に撮影の許可をいただいた講義に限りビデオ撮影を行い、欠席された受講生にビデオ補講を提供しております。その中から、受講生以外の方にも視聴の許可をいただいた講義をビデオ視聴として提供しております。「過去に実施した講座の映像視聴可能一覧」(表紙が空色)で視聴可能期限が2021年3月末までとなっていたものがあったのですが、視聴期限延長の声にお応えして、期限を延長いたします。

最新の「過去に実施した講座の映像視聴可能一覧」は、表紙の右上に「2021.3.1更新」と入っています。



「2021.3.1更新」となっているもの(表紙が黄色)が、最新のものになっています。

視聴期限が、2021年3月末までのもの→2021年9月末まで
2021年9月末までのもの→2022年3月末まで
2022年3月末までのもの→2022年9月末まで
と延長しています。

【視聴可能な講座の一例】

- ・『翔ぶが如く』解説～司馬遼太郎は西郷隆盛をどう解き明かしたか
- ・百舌鳥・古市古墳群をより深く知るための-世界遺産講座VII
- ・最古の国道「竹内街道」
- ・オペラを愉しむ～時代を超えた共鳴～
- ・『古事記』をよむII ～出雲の神話～
- ・開創1300年を迎えた「西国三十三所巡礼」に始まる、日本型ツーリズム
- ・世界遺産候補 百舌鳥・古市古墳群の研究
- ・生活に支える様々な活動と制度 社会福祉の視点から振り返る平成の30年
- ・『古事記』をよむIII ～日向三代から 神武天皇へ～ など

ビデオ視聴は、はびきの市民大学受講生以外の方も、他市にお住いの方も、どなたでもご利用いただけます。視聴は無料です。ぜひ、ご利用ください。

はびきの市民大学

〒583-0854 大阪府羽曳野市軽里1丁目1番1号(LICはびきの内)
【TEL】072-950-5503 / 【FAX】072-950-5650

受付 9時00分～17時30分(2階学習情報室 9時30分～16時30分) ※閉室は祝日・振替休日・年末年始
ご提出いただきました個人情報につきましては、羽曳野市個人情報保護条例(平成12年羽曳野市条例第43号)に基づき適切に管理いたします。
※障害への配慮が必要な場合は事前にご相談ください。
※表記されている内容については予告なく変更になる場合がございます。

はびきの市民大学

検索

